

城陽小学校 コミュニティ・スクール

学校教育目標

深く学び、心豊かに、たくましく生きる子どもの育成



第2回学校運営協議会
8月26日（月）13：30

協議事項では、まず校長先生から「昨年度の会議でまとめた『保護者・地域の人々の願い』の4つの視点で1学期を振り返ります。」と説明があり、各視点でまとめられた映像を見ながら協議が始まりました。また、児童や保護者、職員の学校評価アンケートの結果の報告があり、2学期以降の行事予定についても協議されました。

委員の皆さんは、地域での児童の様子や自身の経験を踏まえ、課題の解決に向け意見を出されていました。

はじめに確認された『保護者・地域の人々の願い』の4つの視点が太い柱となって、学校教育目標の達成に向け、地域と学校が一緒に歩みを進めようとされています。

コロナ禍で、コミュニケーションがとりにくい時もありましたが、今は登下校の際に積極的に子どもたちに声をかけています。



子どもたちの持ち物について、私たちが子どものころと違い、大きな負担が掛からないよう学校で調整されているのがよく分かります。



協議事項では、昨年度の運営協議会でまとめた保護者・地域の人々の願いを提示し、これを「投げ所」に協議が進むようにされています。



投げ所の提示

保護者・地域の人々の願い

- ・感謝する気持ちをもてる子
- ・自分のことが自分でできる子
- ・助け合える子
- ・地元を愛する子